

ショウガ・葉ショウガ*1 (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	シ ョ ウ ガ	葉 シ ョ ウ ガ	作用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	い も ち 病	根 茎 腐 敗 病	紋 枯 病	白 星 病	腐 敗 病
I Cボルドー66DFL	☆		M1		-	-				◎	
アグロケア水	☆		BM2		1	-				◎	
インプレッションク リア水	☆	☆	BM2		*e	-				◎	
マスタピース水	☆		-		1	-					◎
ベンレート水	☆		1		21	2	◎				
トップジンM水	☆		1		7	2	◎			◎	
アフエットFL	☆		7		1	3				◎	
モンカットFL40	☆		7		3	5 3		◎			
	☆							◎			
モンカット粒		☆	7		*b	1		◎			
						*d	3		◎		
オラクル顆水	☆	☆	21		*d	3		◎			
ランマンFL	☆		21		*c	3		◎			
		☆			*d			◎			
プレビクールN液	☆		28		*c	5		◎			
オンリーワンFL	☆		3		3	3				◎	
トリフミン水	☆		3		1	5				◎	
		☆				7	3				◎
バリダシン液5	☆		U18		14	4		◎			
オーソサイド水80	☆		M4		*a	1		◎			
						30	2		◎		
						3	2				◎
ダコニール1000FL	☆		M5		14	5		◎	◎	◎	
ユニフォーム粒	☆		4・11		30	3	◎	◎			
		☆				21	3		◎		
シトラノーFL	☆		M1・M5		14	5		◎	◎		

*1:ショウガ(根茎を収穫するもの。根しょうがを含む)と葉ショウガ(生葉のついたままの若い根茎を収穫するもの。やなかしょうが、はじかみしょうが及び筆しょうがを含む)は、使用できる農薬が異なる。

*a:植付前 *b:植付時 *c:生育期(但し収穫30日前まで)
*d:生育期(但し収穫3日前まで) *e:発病前～発病初期まで

シヨウガ・葉シヨウガ*1 (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	シ ヨ ウ ガ	葉 シ ヨ ウ ガ	作用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ワ ノ メ イ ガ	ア ズ キ ノ メ イ ガ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ネ キ リ ム シ 類	ネ コ ブ セ ン チ ュ ウ
エスマルクDF	☆		11A		*b	-	◎				
オルトラン水	☆		1B		45	2	◎				
		☆			21		◎				
ガードホープ液	☆		1B	劇	3	1					◎
ネマトリンエース粒	☆	☆	1B		*a	1					◎
ラグビーMC粒	☆		1B		*a	1					◎
ガードベイトA粒	☆		3A		*c	4				◎	
		☆			*d			◎			
スカウトFL	☆		3A	劇	1	5	◎				
トレボン乳	☆	☆	3A		7	3			◎		
フォース粒	☆		3A	劇	*e	1				◎	
アフーム乳		☆	6		7	2			◎		
コテツFL	☆		13	劇	1	2			◎		
パダンSG溶	☆		14	劇	7	5	◎	◎			
デミリン水	☆		15		1	3	◎				
ノーモルト乳	☆		15		7	2			◎		
マトリックFL	☆		18		1	3			◎		
ロムダンFL	☆		18		1	3			◎		
トルネードエースDF	☆		22A		7	3	◎		◎		
アクセルFL	☆		22B		1	3	◎		◎		
アクセルベイト	☆		22B		1	3				◎	
フェニックス顆水	☆		28		1	2	◎		◎		
プレバソンFL5	☆		28		1	3			◎		
プレオFL	☆		UN		1	2			◎		

*1: ショウガ (根茎を収穫するもの。根しょうがを含む) と葉シヨウガ (生葉のついたままの若い根茎を収穫するもの。やなかしょうが、はじかみしょうが及び筆しょうがを含む) は、使用できる農薬が異なる。

*a: 植付前

*b: 発生初期(但し収穫前日まで)

*c: 定植時～発芽期(但し収穫120日前まで)

*d: 生育初期(但し収穫30日前まで)

*e: 萌芽期

ショウガ・葉ショウガ*1 (野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
根茎腐敗病	植付前	1. 排水を良好にする。 2. 健全塊茎を植えつける。	本病はピシウム菌による。 #ショウガと葉ショウガでは使用時期(日数)等が異なるので注意する。
	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布または処理する。 プレビクールN液剤☆ 400～600倍液 3ℓ/㎡ 灌注 ユニフォーム粒剤# 18kg/10 a ランマンフロアブル# 500～1000倍液 ショウガ 2～3ℓ/㎡ 灌注 葉ショウガ 3ℓ/㎡ 灌注	
紋枯病	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 シトラノフロアブル☆ 1000倍 ダコニール1000(FL)☆ 1000倍 モンカットフロアブル40# 2000倍	本病はリゾクトニア菌による。 #ショウガと葉ショウガでは使用回数異なるので注意する。
白星病	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 シトラノフロアブル☆ 1000倍 ダコニール1000(FL)☆ 1000倍 トリフミン水和剤# 1000倍	#ショウガと葉ショウガでは使用日数等異なるので注意する。
アワノメイガ	生育期	・次の薬剤のいずれかを散布する。 エスマルクDF☆ 2000倍 パダンSG水溶剤☆ 1500倍	
アズキノメイガ	生育期	・次の薬剤を散布する。 パダンSG水溶剤☆ 1500倍	
ハスモンヨトウ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 トレボン乳剤 1000倍 トルネードエースDF☆ 2000倍 ノーモルト乳剤☆ 2000倍 マトリックフロアブル☆ 1000～2000倍	
ネキリムシ類	定植期～生育初期	・次の薬剤を株元に散布する。 ガードベイトA(粒) # 3kg/10 a	#ショウガと葉ショウガでは、使用時期が異なるので注意する。
ネコブセンチュウ	植付前	・次の薬剤を植え付け前に全面土壌混和する。 ネマトリンエース粒剤 20kg/10 a	

*1:ショウガ(根茎を収穫するもの。根しょうがを含む)と葉ショウガ(生葉のついたままの若い根茎を収穫するもの。やなかしょうが、はじかみしょうが及び筆しょうがを含む)は、使用できる農薬が異なる。

無印:ショウガと葉ショウガの両方に登録のある農薬 ☆:ショウガのみに登録のある農薬